

うめナビ

2015.4
Vol.37

Build Art



本社事務所の打合せスペースで、じっくりご相談を承ります

実際に施工させていた
だいたお客様へのインタ
ビュー動画、施工例などが
掲載された同社ホームペー
ジから、「家づくりに込め
る想いは、絶対どこにも負
けません」という社員皆の
意気込みが伝わってくる。

ビルドアート(相模原市南区相模
台、久米理士社長、042・705・
8011、<http://www.buildart.co.jp>)は、注文住宅と分譲住宅の設
計・施工を行っている。「住む人
が本当に喜んでくれる家をつくら
う！」を合言葉に、自然素材の家・
二世帯住宅・狭小地の住宅・店舗
併用住宅・賃貸住宅など、さまざ
まな住宅を建てている。

「カフェみたいなりビングがい
い」「広くて大きなキッチンがほ
しい」「畳の上でゴロゴロ昼寝し
たい」「露天風呂がほしい」「お姫
様みたいな部屋にしたい」などお
客様の夢や希望を叶え、また、ご
予算の面でもご満足いただけるよ
う、皆で知恵を絞って真剣にコス
トダウンに取り組んでいる。

同社では、注文住宅も含め、年間
400棟の住宅を施工している。
たくさん建てる分たくさん材料を
仕入れるので、建材・住宅設備な
どの仕入コストを低く抑えること
ができるうえ、年間を通してコン
スタントに工事を受注しているた
め、熟練職人のレベルも費用も安

定している。モデルハウスの建築・
維持費、大勢の営業マンに支払う
高額な給与、莫大な広告宣伝費は、
結局、お客様の建築費から支払わ
れることになるので、「お客様から
お預かりした大切な資金を無駄に
しない！」という信念のもと、これ
らの経費も大幅に圧縮している。



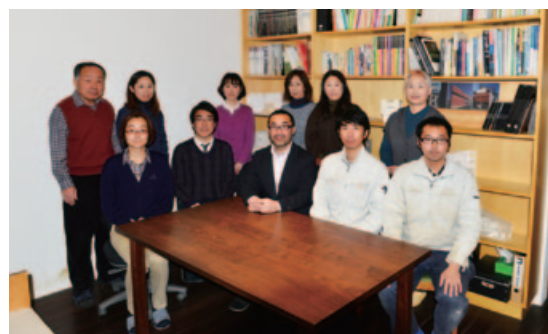
施工例兼打合せスペース

「家づくりはドリーム!!」
ビルドアートは、
お客様の夢や希望を叶えます

ビルドアート

さらに、不動産の有効活用とし
て介護施設建設のご提案をしてい
る(施設の管理運営は別会社にて
行う)。介護施設建設は、市街化調
整区域においても可能であ
り、遊休地の活用手段とし
て非常に有効である。

「デザイン力や
技術力に加えて、
当社の経営理念
でもある『お施
主様』『設計者・
監督』『職人』『業
者』がo-worksの
『〇』つまり「輪」
のようにつなが
り、良い関係性を
持ちながら建築に
関わっていく」こ
とで、結果的に我
が社にとってもお
客様にとっても満
足度の高い仕事が
できるのです」と
折田社長は、人の
輪を強調する。同
社の家づくりにご
興味をお持ちの方
は、お気軽にご相
談ください!



折田清一社長を囲んで、従業員のみなさん



採光や暮らしやすい空間を大切にしたいシンプルデザイン

まず同社の特長は、一過性の流
行に左右されない
デザイン力・設計
力の高さにある。
シンプルでありな
がら存在感のある
外観や、自然素材
を活かし洗練され
た内装など、デザ
インのクオリティ
が高く、また、建物
が密集する条件の
厳しい都市部にお
いても、外からの
自然光や風を建物
の中にしつかりと
採り入れる設計も
得意としている。

「耐震構法SE構法」や「軽量&重
量鉄骨造」に「鉄筋コンクリート
造」など、建物の用途や敷地環境に
応じたさまざまな構造を提案でき
る。目黒区という
都市部を中心
に営業を行う同社
にとって大きな
強みである。

長く時間を過ごす家だから、心地よく使いやすく
時とともにも美しくなる
「タイムレスデザイン」

オーワークス

うめナビ 送付先業種



商社
13先



スーパー・小売・百貨店
24先



メーカー
18先



マスコミ
59先



教育(大学・専門学校)
31先



公共機関
17先



ホテル
14先



金融
53先



建設関連
20先



システム関連
11先



その他
76先

合計
336先

保険からひろがるスマートコミュニティ さまざまなお悩みを ワンストップで解決！

エム・エフ・アイ



本社ビル

心を込めてお客様に語りかけ、お客様の抱える相続や不動産などのさまざまな問題についてもスムーズに解決できるように、弁護士、税理士、司法書士、社労士との顧問契約をしており、スピードの速さ、解決力の確実さで高い評価をいただいている。

「保険からひろがるスマートコミュニティ」を掲げる同社のご提案に興味をお持ちの方は、ぜひ一度お問合せを！ホームページ (<http://www.emefuai.com/>)

エム・エフ・アイ(横浜市都筑区茅ヶ崎南、細谷実代表、0120・306・009)は、平成13年の設立以来、「個性を生かし、お客様に親しまれ、信頼される営業スタイルを追求する」を経営理念として、一人でも多くのお客様のお役に立てるような安心・安全のご提供に努めている。

同社は、真の生損保総合代理店の実現に向けて、お客様一人ひとりのニーズに合わせた最適な保障プランをご提案している。お客様の方から色々な場所にご足労いただき目的の保険を苦労して手続きするのではなく、1カ所ですべての契約内容が整うようなワンストップサービスを工夫しており、それが同社の強みとなっている。

一方で、同社は、農業を極力使わずに土作りから始めたMFI菜園を運営していることも特長である。同社の提供する「安心・安全」を象徴するように、スタッフが汗を流し、井戸水で一つひとつ丁寧に天然栽培した都筑野菜。こだわりの野菜は収穫後お客様へお配りして、多くの方に喜ばれている。

都筑地域に根ざした同社は、真



キッズスペースもご用意しているので、安心してご相談いただける



細谷実代表(左)

海外ワイナリーの雰囲気味わえる ガーデンカフェとユニークワインや こだわり純米地酒の老舗

やはたやくらぶ
八幡屋蔵部

八幡屋蔵部(世田谷区尾山台、内海実店主、03・6432・2625)は、大正2年、世田谷区八幡山の街道沿いに八幡屋内海秀次郎商店として創業。現店主は3代目であり、業歴は100年を超える老舗の酒屋である。創業当時は周辺に商店がなく、地域住民の生活必需品を揃えたよろず屋(現在のスーパーマーケット)を高い酒類は販売免許制度が発足した当初から販売していた。また、地域交流の場としての役割も果たし、広範囲の地域住民から信頼を得ながら商圏を広げていった。

20数年前からは世界のワインと地酒中心の専門店となり、平成26年夏に尾山台のハッピーロード商店街に店舗をオープンした。パツクヤードに併設されたガーデンカフェは、イタリヤのバールをイメージしたコミュニティの場となっている。ガーデンカフェと店内のカウンターでは、グラスワインがすべてワンコイン(500円)。ボトルワイン購入の際はテーブルチャージで飲むこともできるし、夏には生ビール、冬にはホットワイン、つまみも提供している。さらに、ハッピーロード商店街で購入した食物を持ち込みOKである。子供連れのファミリーから年配のご夫婦などさまざまなお客様が足を運び、グラスを傾ける笑顔がふれている。

来店されたお客様によりご満足いただくために、ワイン・日本酒の知識や楽しみ方を知ってもらい、楽しく健康的な食生活を提案することを常に念頭に置いている。ワインセミナーや毎週末の試飲会を開催し、店内には、店主、スタッフの海外ワイナリー視察体験をもとにしたワイン情報、パンフレットも取り揃えている。



春の澄んだ青空、夏の夕暮れの爽やかな風、雨上りの虹など、開放された空間で楽しめるガーデンカフェ



創業70年、自家製にこだわった味わい 久が原の街を彩る 四季折々の和菓子

和菓子風月堂



和菓子風月堂(大田区久が原、廣田大輔店主、03・3751・1678)は、東急池上線久が原駅を下車し、メインストリートであるライラック商店街をまっすぐ歩いて約5分、蔵造りの店構えが目につく。創業から約70年、現在も3代目が創業以来の味を大切に守り続け、「本物志向」「季節の和菓子」を味わっていただくことを一番に考えている。

和菓子の命、それは「餡」。同店の餡は自家製であることはもちろん、さまざまな銘柄の小豆餡の中にも、比較的粒の大きな北海道産「きたるまん」、大納言小豆の中でも「丹波大納言」や生産量が少なく幻とまで言われた「能登大納言」を使用するなど材料の選定からこだわっている。毎年、天候によって品質が変わるため、その年の最良の小豆を



春の和菓子



風月堂おすすめのカステラ

吟味し、餡を製造している。おすすめは、看板にも掲げているカステラである。同店のカステラは、長崎カステラのようなザラメは敷かず、卵風味豊かなしっとりした口当たりの生地が特長だが、やわらかくふんわりした食感も楽しめるように試行錯誤を重ねている。また、最近では、お子様が1歳の誕生日祝いに背負う一升餅(誕生餅)の受注が多い。ご来店のお客様からは「どこに注文すればつくってくれるのか分からなかった、ありがたい」というお声もよくいただく。同店では誕生餅だけでなく赤飯、饅頭などのご要望に可能な限り対応することができると。どうぞ、一度ご相談を！

「少しでもおいしい和菓子を食べていただきたい」という廣田店主の想いをこめ、風味の落ちる保存料は使用していない。日持ちが短いので、久が原のお近くへお越しの際にぜひ、同店で作った和菓子をお召し上がりいただきたい。

コンセプトは「永住クオリティ」 上級グレード「ラグラス」シリーズ 分譲住宅

さくら建設

さくら建設(横浜市緑区長津田町、大須賀幹雄社長、045・924・2005)は、田園都市線・小田急線沿線を中心に、分譲住宅を手がけている。同社の特長は、土地の仕入れから、造成、設計、施工、アフターまで、責任をもって一貫管理していることであり、年間約200棟の販売実績を上げている。

「永住クオリティ」というコンセプトは、同社のそんな姿勢を表している。

同社のコンセプトは、「永住クオリティ」。分譲地をひとつの小さな街として開発し、永く住まうにつれて愛着が増すような街並みや、建物の外観デザインにも力を入れていく。もちろん、建物の見た目だけでなく、機能面や安全面への配慮も深い。「家族との時間が最高にハッピーになるように」との想いをこめて、ひとつひとつの住居を設計している。「人生の舞台として愛することのできる家」をつくり、「身近な住まいのプロフェッショナル」であり続けたい……

「ラグラス」シリーズで知られている同社の分譲住宅には、大きな特長が3つある。
1. 第一印象でステキ!と思えるような「外観」
2. ゆったりと広い「玄関まわり」と、大きな「リビング」
3. 「採光性」への配慮。明るい室内にするために、窓数は多めに、そして大きめに



本社内のショールーム

「ラグラス」のホームページ(http://www.sakura-inc.info/construction/toppage_const/)も運営中。

「出かける場所はたくさんあるけど、帰る家はたったひとつ。美しい外観、アプローチから玄関へ。ドアを開けると、明るくゆったりとしたエントランス。そしてその先にあるリビングに、家族がいる!こんな世界観が、分譲住宅の「ラグラス」シリーズで再現されている。
「ラグラス」のホームページ(http://www.sakura-inc.info/construction/toppage_const/)も運営中。

すべてはお客様の泣き笑いのために 日本初! 365日記念日を プロデュースする企業!!

NEOFLAG.

横浜市営地下鉄ブルーライン中川駅から徒歩3分、NEOFLAG.(横浜市都筑区中川、新野仁也社長、045・910・0131)は、日本初となる365日記念日をプロデュースする企業である。東京都内、横浜近辺各形式レストランにて結婚式披露宴、15次会、2次会、誕生日、企業パーティー、忘年会、米寿祝いなど、365日人々に訪れるさまざまな記念日をプロデュースし、その中でも結婚式を主に手がけている。

「昨今の結婚式はカタチに捉われ、料理、会場、衣装などスタイルから選ぶ人が多い。しかしスタイルで選ぶ時代は終わり、これからは“誰と創るか”。本質で選ぶ時代が来ると考えています」と新野社長は語る。社長は、人生の一大イベントである結婚式でさえ、籍だけ入れ、式を挙げない人、写真だけ撮って終わる人たちが急増していること

に危惧を示す。「スタイルから入るのではなく、まずは新郎新婦がワクワクし、訪れたゲストの方が泣き笑うようなストーリーを決めて、司会・進行・演出で魅せる。ご縁がなくなるそんな結婚式を創ること」を使命とし、シャイな日本人のための日本人が創るパーティーを提案している。

今日も「結婚式に限らず、普段照れくさくてなかなか言えない『ありがとう』の気持ちを伝えたい。でもどうやって伝えたいかわからない……と悩んでいる方、大切な人へ贈る、ギフトになる記念日を創りたい方のため」と、心の通った記念日創りに邁進している。

素敵な記念日はココからはじまる。<http://記念日プロデュース.tokyo>



新野社長のもと、私たちがお客様の記念日をプロデュースします!



大切な人と、忘れられないひとときを

オフィスやご自宅の紙資源をリサイクル! 「資源ゴミ回収で環境活動による 社会貢献をしてみませんか?」

共益・商会

共益・商会(品川区南大井、赤染清康社長、03・3763・9431)は、昭和12年創業の歴史ある古紙問屋だ。創業以来、古紙や再生資源の選別・プレス梱包・備蓄などの再資源化業務の一翼を担うプロフェッショナル集団として営業している。回収した古紙は独自のルートを通じて再資源化され、安全で地球にやさしい処理に取組み、顧客・取引先に関わる関係者の皆様・従業員すべてが「安心して生活できる生活環境の維持」をモットーに、激変する社会情勢の中で新しいことへ挑戦し続ける企業をめざしている。



紙の消費は経済の成長とともに大きく伸び、大都市を中心に紙ゴミの急増に伴う廃棄物・環境問題が発生している。この1世紀で地球の森林面積が10分の1に減ってしまいエコアクションに世界的な関心が高まっている今、紙は何度でも再利用できる大切な資源であることを再認識すべきだ。森林資源の保護・省資源、省エネルギーなどにつながる古紙の回収・再資源化、具体的には、町内会やマンションなどの集団回収・行政回収・企業や自治体の産業古紙・機密文書処理といった紙のリ

サイクルに関わることなら、何でも同社にご相談いただきたい。「有料で資源ゴミを処分していませんか?」「再利用可能な資源ゴミを出していませんか?」「町会費などを集めるのが難しくなっていないですか?」「技術の進歩とともに回収できる品目も増え、無料で回収可能なものや自治体によっては助成金が出る場合もある。回収品目は、古紙(新聞紙・段ボール・機密文書や保存期間終了した文書・カタログなど)、古着(カバン・毛布・靴・シューズ・ランドセル・古着全般)、アルミ缶など多岐にわたる。環境活動による御社の社会貢献をお手伝いできるかもしれない。ご連絡お待ちしております。」



従業員のみなさん

広告宣伝・PRツールは、 売り上げ・業績アップの起爆剤 「自社を知っていたかくことが、すべての始まり」

モーク・ワン

モーク・ワン(新宿区揚場町、代表取締役二木潔和、03-5229-7231(代))
mail: kkyoto@moaki.co.jp
http://www.moaki.co.jp

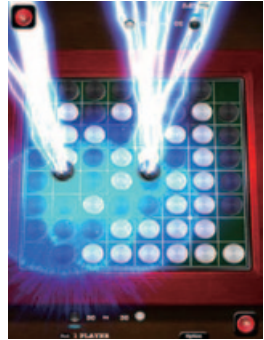
は、創立33期目、印刷物はもちろん、広告・宣伝・Web制作・アプリ開発をはじめ、企画からデザイン制作、運用管理、印刷管理まで、ワンストップで幅広く問題解決を提案できる都内でも数少ない企画・デザイン・宣伝・PR等の制作会社である。

1. 印刷を媒介するメディアやツールの企画制作とその実現

2. Webを使ったあらゆるアプリの企画制作とその実現

3. 新デバイス(スマホ&タブレット)を対象としたアプリ開発

同社は、創業以来、銀行、保険、証券、カード会社等の金融関連業種や流通業・食品加工業・飲料業種等の消費者向けツールやイベント関係など、多くの経験と実績を積んできた。



自社開発ゲームアプリ『ホトリバーシHD』

◆すべては、自社を知っていたかくことから始まります。

お客様、消費者の方々とのコミュニケーションを良好かつ円滑に保ち、さらなる顧客開発とよき関係の構築をお手伝いするために、経験豊かなプランナー、ライター、デザイナーが多数在籍している。

● 企画・取材・撮影、コピーライティング

● CI/VIの開発、SP企画、IRツール

● 会社案内、入社案内、学校案内、誌、情報誌

● ディスクロージャー誌、マニュアルレポート、環境報告書、CSRレポート、社内報、総合カタログ、パンフレット等の制作

● Webコミュニケーションから印刷物までトータルに制作

● CMS構築、Webコンテンツ、ソーシャルメディア等の企画、制作、運営

● Webサイトのコンサルティング

● 電子書籍制作、iPhone/Androidアプリの開発

● 対面説明用アプリケーション開発デザイン

● サーバードメインの販売代理店等あらゆる企業コミュニケーションのご相談は、ぜひ「株式会社モーク・ワン」まで！



(株)メリーチョコレートカンパニー ブランドサイト/ブランド商品パンフ

アルミ・ステンレスの精密部品加工なら どんな難題も全力で承ります 「困った時の東亜」へご相談を！

東亜

金属加工・精密部品加工を手がける東亜(大田区東六郷、松尾和仁社長、03-3735-6111)は、昭和44年に北品川にてバルブ部品の製造加工業として設立。その後、昭和55年に溶接設備などへ事業規模を拡大した。旋盤加工・フライス加工・シールド工具の加工・特殊溶接溶着の施工をはじめ、製造加工を幅広く受注している。



作業風景

現在では、バルブ部品の製造加工だけでなく、掘削工具の刃(ビット)の製造加工も得意としており、シベリア開発や英仏海峡(ドーバー海峡)トンネルの施工に使用された掘削機にも、同社のビットが採用された。シベリアの極寒や海中の地盤など劣悪な環境下の作業でも耐えうる製品を手がけたことから、同社に対する高評価が窺える。

業歴46年にわたり培ってきた実績と経験によって裏打ちされた高い技術力や、広い人脈を駆使して、お客様のニーズに幅広く対応し、納期が迫った注文や加工の難しい特殊材質の取扱いまで、どんな難題にも全力で取り組み結果を出す同社に、「加工関係で困った時は必ず東亜が何とかしてくれる」と取引先からの信頼は厚い。

より良い製品を提供するために、設計図面を分析し、松尾社長自ら新しい加工の仕方を提案することもあり、「他社ではできなくても同社なら可能にします。お客様が困っている時こそ、迅速に最適な製品を提供するのが我々の使命です。困った時の東亜なんです」と語る松尾社長の言葉にも、金属加工にかける熱い想いがこもっている。

金属加工でのお困りごとなら、ぜひご相談ください。「困った時の東亜」が全力で解決を手助けします。



受注された加工部品が所狭しと並ぶ

金属加工でのお困りごとなら、ぜひご相談ください。「困った時の東亜」が全力で解決を手助けします。

解体工事から地盤調査・補強工事、 外構工事、廃棄物処理まで、 シームレスにサービスを提供

袋内興業

袋内興業(横浜市保土ヶ谷区上菅田町、小野博社長、045-3883-0234、http://www.fkgroup.co.jp)は、昭和46年の創業以来、廃棄物処理、解体工事、外構工事、地盤調査、補強工事と住宅に付帯する専門工事を手がけ、得意先は地元の人々に始まり、工務店、設計事務所、不動産、大手デベロッパ、ゼネコンと幅広い。長引く建設不況の中でも成長し続け、徹底した業績管理と顧客のニーズを探索、それに応えるべく、技術の研鑽、すぐれた商品の提供に注力してきた。



解体工事現場

阪神淡路大震災以降定着した一般住宅の地盤調査・補強工事にはさまざまな工法があり、同社が採用しているのは、ピユアパイル工法とSP免震基礎工法である。

「過度な価格競争も少なくない中、品質が肝要な一生に一度の買い物なのに、安からう悪かろうでは、これほど不幸なことはありません。当社では、万が一不具合が生じても、しっかりとアフターフォローのできるだけの体制と体力を備えています。それが、品質にこだわっている最大の証だと考えています」と小野社長は熱く語る。

SP免震基礎は、大臣認定を受けている小口径の鋼管材を用いて、杭に働く水平地盤反力により建物周期地震動に共振させないことで、免震の効果を発揮させることが可能である。通常、軟弱地盤の方が地震による被害は大きいですが、SP免震基礎工法では軟弱地盤の方が杭への依存度が強くなる結果、免震効果が大きく期待できるという。一般的な免震装置のように高額な費用が別途かかる訳ではないので、一石二鳥の注力工法である。



SP免震基礎工法

「過度な価格競争も少なくない中、品質が肝要な一生に一度の買い物なのに、安からう悪かろうでは、これほど不幸なことはありません。当社では、万が一不具合が生じても、しっかりとアフターフォローのできるだけの体制と体力を備えています。それが、品質にこだわっている最大の証だと考えています」と小野社長は熱く語る。